

沖縄の

海を壊すな!!

基地をつくるな!!

民意無視の
基地建設は
中止を



来週にも大量の土砂を美しい海に投入か

安倍政権はいま、沖縄県名護市辺野古の新米軍基地建設工事を強行しています。巨大コンクリートブロック228個を海中に投下し、サンゴ礁を破壊してきました。そしてとうとう来週(4/17~)にも、護岸

工事のための土砂の投入に突き進む計画です。県民や世界中の環境保護団体が「この海を壊すな」と訴えています。それほどに生物多様性に富んだ美しい海が、米軍基地のために破壊されようとしています。

岩礁破碎の許可もとらずに——民主主義じゅうりんの暴挙です

本来政府は、海へのダメージを防ぐために県が求めている岩礁破碎許可を受けなければなりません。ところが政府は、一方的に「許可は必要ない」と宣言し、護岸工事を強行しようとしているのです。

この基地建設には県民の8割が反対し、衆参議員選挙はじめ、あらゆる選挙で反対の意思を示してきました。これを無視し、アメリカとの約束で基地建設を強行するなど、民主主義じゅうりんの暴挙です。

墜落したオスプレイが全国で訓練——沖縄・全国でNO!の声を

辺野古の新基地は昨年12月、名護市沿岸に墜落した、米海兵隊の輸送機オスプレイの出撃拠点とされます。「空飛ぶ棺桶・欠陥機」と呼ばれるオスプレイの危険性は明白です。

どでオスプレイの訓練が強行され、市街地でも訓練。2020年までに東京・横田基地に10機を配備。佐賀空港には自衛隊が17機ものオスプレイを配備しようとしています。国民の命や安全よりもアメリカの軍事的要求を優先する、異常な政治です。

ところが日本政府は、事故原因も究明されていないのに飛行再開を認め、新基地建設を強行しようとしています。3月には、群馬、新潟、長野、東京、静岡な

沖縄県民とともに、新基地建設反対、オスプレイは沖縄からも日本からも出ていけ、の声を上げましょう。沖縄・新基地建設反対の署名にご協力ください。

日本平和委員会

2017年4月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277